

Campus news

とっておきキャンパスライフ



広島女学院大学
HIROSHIMA JOGAKUIN UNIVERSITY

No. 199

DEC.2020

| 特集 |

注目授業ピックアップ



日々のワタシ

国際教養学科4年
(Kaiapoi高等学校【カイアポイ・ニュージーランド】出身)

木村 利美

ボランティアで 机上の学びでは得られない体験を



私は大学生活において、学内外でのボランティア活動に積極的に携わってきました。今年は数々の活動が新型コロナウイルス感染症の流行で中止になりましたが、その中でも参加可能なものを探し、極力参加するようにしました。最近では、医療通訳のセミナー運営に関わり、多くの方と新しい出会いをいただきました。ボランティアは机に向かってする勉強とは違い、実際に

体験することで得られる理解、能力、知識、そして出会いがあります。私がボランティアに参加する理由、それは興味があるから。その興味から生まれた経験や出会いが、のちに私の強みになっていきました。皆さん、大学生活は短いです。充実した学生生活だと胸を張って言えるよう、様々な経験をしましょう。

ワタシの思い出の一枚



私は、平和学の集中講義や国際交流センターで募集されているピースセミナーに何度か参加しています。その結果、プライベートでも平和記念公園に足を運ぶ機会が増え、世界各国からの方々と会うことができました。この写真のグループも、出会いは平和記念公園でした。お互いの国に旅行に行き、今では親友です。楽しいことだけでなく、平和や社会問題なども話す機会も増え、お互いを高め合える友達との出会いは、私の大切な思い出です。

📷 jogakuinstagram

女学インスタ



校舎の中から見えたもの

講義の最中、とても綺麗な光が差し込んでいるなと思って終了後に窓の外を見てみると、とても綺麗な夕日が見えました。初めての大学生活で見つけた最高の景色です。綺麗に輝いている太陽と、太陽光によって色が鮮やかにみえた雲などがとても幻想的でした。

(撮影場所/ソフィア1号館6階)



秋の訪れ

入学した頃は桜が満開だったけど、今ではイチョウの葉が目立っています。まだ黄色に色づいてはいませんが、銀杏の実が沢山実っていました。

(撮影場所/ゲーンチャペル前)



ご褒美

日が短くなった後期のこの時期、ちょうど帰宅時間頃に友人と見た夕陽です。青・灰・赤・橙の4色のコントラストが綺麗で、思わずみんなでカメラを向けました。5限まで頑張った日のご褒美です。

(撮影場所/ヒノハラホール ボーテコ横 階段)



秋晴れの空

授業が終わり、帰ろうとしていた時に見上げた空がとても綺麗だったので応募しました。女学院は坂を登った先にあるので、見晴らしが良く、秋晴れの空を楽しめました。

(撮影場所/駐輪場横スロープ)

by 国際英語学科

世界の英語

授業紹介

英語の多様性を学び、理解を深める

The 世界の英語 class is a required subject for students in the Department of International English (国際英語学科). Students usually take this class in their second year of study at HJU. The English language is really important all over the world (perhaps there are 1.5 billion speakers or more) but it is used in so many different ways. It is clearly essential, therefore, for students in the Department of International English to have an understanding of the wonderful variety of English in the world.

Students start by learning about how the English language changed from being a small language spoken in Britain to a powerful language that is used all around the world. They discover how modern day English has been influenced by many different languages over time. For example, *beef* comes from French, *sky* from the Viking people, *Santa Claus* from Dutch, *piano* from Italian, *avocado* from one of the Native American languages, and *sushi* and *manga* from Japanese.

Then we move on to looking at native-speaker varieties of American, British and Australian English. Students are often surprised to learn about the differences in vocabulary, pronunciation, spelling and even grammar. We also study about how some young people in America speak differently from older people ("the movie was *sick*" rather than "the movie was *great*"), and how some African Americans may use a different style of English from General American English.

Finally, we also look at the English language here in Japan. We think about issues connected to improving English language ability in Japan and look into the fascinating subject of Wasei Eigo (made-in-Japan English). Students learn that *カンニング* is not *cunning* in English, nor is *コンセント* *consent*. They are actually *cheating* and *socket*. The English language is affecting the Japanese language and Japan in general, but it is also having effects all over the globe. That is why this class is so important for students in our department.



01.授業の様子



02.Screenshot of my webpage
(ちゃんとできていませんので、まだ使っていませんが...)



03.Photo of some 参考文献 connected to the course.



国際英語学科
教授

ジョン ハーバート
John Herbert

先生からひとこと。

This course is really important in order to understand a little more about the amazing variety of English in the world. I think you will enjoy the class, too. Why do I think so? Well, because you will learn many new and surprising things about English from the slides that I have prepared. And the class is not just about information passing from me to you. There are activities and exercises to do that will make you think, you will share ideas with your classmates, and by the end of the course, you will look at the English language in a different way. What's more, your English skills will, of course, also get better during the course!

この授業はここがオススメ!

英語に対する視野が広がる!

「世界の英語」は国際英語学科の必修科目ですが、私はもともと言語学に興味があったので、授業を楽しみにしていました。私たちに馴染みのある英語といえばアメリカ英語だと思いますが、この授業ではアメリカ英語とイギリス英語の比較をはじめ、オーストラリア英語や和製英語など国や地域によって全く異なる色々な英語を歴史から学ぶことができます。そのため「英語のルールは一つだけではない」と知ることができ、英語に対しての視野を広げられます。また、スマートフォンで使う顔文字や略語などのテキストメッセージも学べるので、海外のアーティストたちのSNS等を見る際に役に立ちます。英語に対して硬いイメージを持っている人にぜひオススメしたい授業です。



国際英語学科3年
本庄 楓
(清水ヶ丘高等学校出身)



注目授業

—ピックアップ—

pick up

広島女学院大学には2学部5学科ありますが、

どんな授業が行われているかご存知ですか？

ワクワクする授業やその魅力について

先生や先輩方に聞いてみました！

ぜひ今後の参考にしてくださいね。

by 生活デザイン学科

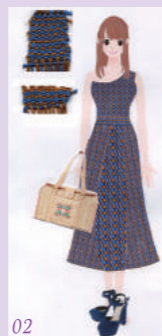
ファッション・デザイン実習Ⅰ・Ⅱ、テキスタイルデザイン実習、アパレル・コーディネート演習

授業紹介

服作りで達成感と作品への愛情を

「ファッション・デザイン実習Ⅰ」では、浴衣を縫うことで和服の構成を学びます。また、「ファッション・デザイン実習Ⅱ」では洋裁の基礎を学びます。ブラウス、スカート、ワンピースなどをデザインし、自分で型紙を製図して、生地を選び、縫製を行います。学生は、平面の布地が立体に構成される過程を通して、どのようなパターンで作るとどのようなシルエットになるか、また、どんな性質の布地を使うと、理想通りの服を作ることができるかなどを学修します。服作りのためには、専門技術以外に、センスやバランス力が必要になります。2年次のファッション・デザイン実習で培った知識と技術を生かして、3年次にはあやめ祭ファッションショーの衣装制作にチャレンジします。

「テキスタイルデザイン実習」では、織物、染色、編み物、刺繍などの技術を使って布地をデザインします。織物は、小型のはた織り機を使って布地を織ることで、布の構造を学びます。「アパレル・コーディネート演習」は、教室内に設置したブティックに置いてある洋服アイテムを使ってコーディネート作品を作ります。教員が提示したテーマやイメージに合う作品を作るために、学生は自分が今まで扱ったことがないタイプのアイテムを組み合わせることで試行錯誤を繰り返します。次に、パワーポイントを使って、プレゼンテーションを行い、作品の特徴や工夫について、わかりやすく説明するための表現力を身につけます。



02



01

01.ファッション・デザイン実習Ⅰで浴衣生地の裁断を行っています



02.テキスタイルデザイン実習の学生作品です
03.アパレル・コーディネート演習の学生プレゼン作品です



生活デザイン学科
准教授

榎崎 久美子

先生からひとこと。

「服作りは1日にしてならず」。普段着ている洋服を、実際に自分で作ってみると、その構造の複雑さと工程の多さに気が付きます。服作りには、先人たちの知恵と技術が詰まっているのです。和裁・洋裁を履修する学生は、途中で挫折しそうになったり、うまく縫えずに悩んだり落ち込んだりします。しかし、完成した時には、何にも代えがたい達成感と、自分の作品に対する深い愛情を獲得することができますよ。私たち教員と一緒にがんばりましょう。

生活デザイン学科
准教授
熊田 亜矢子



生活デザイン学科
教授

三木 幹子

この授業はここがオススメ!

ファッションの基礎から応用まで学べる!!!

この授業を受けようと思ったきっかけは、ファッションが大好きで、将来の仕事に生かしたいと考えたからです。私はアパレル販売や企画に興味がありましたが、デザインや洋裁は初めてでした。特にミシンや手縫いが苦手で、初めての洋裁の授業では何度も実習室に通い詰め、人一倍頑張りました。そのたびに、先生や助手の方が丁寧に指導し、励ましてくださるので、今では自分でデザインした洋服を作れるようになりました!他にも、企画したり、コーディネートを発表する授業もあるので、発想力やプレゼンテーション能力も身につきました。ファッション領域は、何かをデザインしたい、表現したいと思っている人にオススメの授業です!



生活デザイン学科3年
竹井 彩美
(廿日市西高等学校出身)

by 日本文化学科

キャリア・スタディ・プログラムⅡ

授業紹介

「働く」を学ぶ — 企業との連携授業 —



01.
企業とのネット
会議に参加



02

02.企業のホームページを調べています

キャリア・スタディ・プログラムⅡでは、学生の将来を見据え、「働く」ことに対する意識を高め、問題解決能力や発信力を向上させることを目的として、企業と連携した授業を行っています。本年度は、広島県中小企業家同友会の企業の経営者の方々にご参加いただき、実際の企業活動の経験に基づいた貴重なお話を伺うことができました。今年は、コロナ禍のなかで、例年のような対面でのグループ発表ができず、オンラインによる意見交換会となりました。それでも学生たちには、今後の将来を考える貴重な機会となったようです。

具体的な授業内容は、大企業や中小企業、業種・職種・業態といった様々な観点から「働くこと」について学んだ後、企業のホームページを熟読し、使われている語彙や表現について詳しく調べ、フリーワード検索を見据えた企業の戦略的な広報について、学生の視点から提案しました。ご参加いただいた企業の方々からは、「すぐれたプレゼンテーションだった」「広報上の改良点が見つかった」という良い評価をいただきました。学生からは、「オンラインという新しい形で不安なことも多かったけれど、自分の思いをしっかりと伝えられた」「私たちの時もZoomなどで就職活動をするようになるかもしれないので、このような経験をすることができてよかった」といった感想が寄せられました。今後、この授業で経験したことを、それぞれの就職活動に生かしてもらいたいと思います。

先生からひとこと。

この授業は、日本文化学科2年生の前期必修科目として行っています。授業内容としては、「働くこと」について考えることが中心ですが、一方では日本文化学科らしい学びも追求しています。日本文化学科の学びは「日本文学」「日本語学」「国語科教育」「日本文化」ですが、この授業では語彙や表現の研究という日本語学的な要素も取り入れています。この授業を通して、私たちの生活と関わる様々な分野の日本語に興味をもっていただき、大学での今後の学びに役立ててほしいと思います。

日本文化学科
教授

柚木 靖史



この授業はここがオススメ!

企業の方との面談で自分の力を発揮できる!

今回は5つの企業の方と面談を実施。事前準備で各企業のホームページを詳しく調査しました。面談はオンラインで行われるため、意見をわかりやすく端的に伝えるための工夫をしました。これらの課題は、分析力が養われ、発信力の向上につながったと思います。面談当日は、騒音や通信トラブルを考慮した、臨機応変な対応が求められました。その中で意見を発表し、質疑応答するのは大変緊張しましたが、授業で培った能力を試し、発揮できる良い機会になりました。社会人の方と面談できる貴重な経験であるとともに、自らの能力を発揮できることが、この授業の魅力です。



日本文化学科2年
石原 桃花
(広陵高等学校出身)

by 児童教育学科

保育内容総論

授業紹介

遊びの中で得られる気づきや学び

「保育内容総論」の授業では、実際に遊びを経験したり、遊びの立案・教材作成・実践を通して、保育内容の5領域(健康・人間関係・環境・言葉・表現)や保育における遊びの捉え方を理解していきます。

例えば学内に咲いているつつじの花を用いて、色水遊びを経験します。教員は保育者役、学生は幼児の立場です。色水遊びをした後、教育的意図(ねらい)は? 使用した教材は? 遊びの流れは? 保育者の援助や留意事項は? と、保育者の立場でこの遊びで経験したことを振り返っていきます。また、幼児の大好きな感覚遊びを理解するため、小麦粉粘土遊びを経験します。絵本『からすのパンやさん』の読み聞かせで、学生はパン屋さんになった気持ちで遊びます。さらさらの小麦粉に塩とサラダ油を加え、さらに少しずつ水を加えていくと、「きもちいい」から「ぬるぬるべとべと気持ち悪い」と、どんどん手触りが変化していきます。小麦粉の塊(小麦粉粘土)を作って、パン(のようなもの)を作ります。そして、遊びの振り返りをもとに、遊びの指導案の作成について学んでいきます。「風」をテーマにした遊びの教材の作成をして、実際に遊んでみます。どのように作ればよりよい教材になるのか、どのようにして遊ぶと楽しいのかを振り返り、教材研究や環境設定の大切さを学びます。…と、遊んでばかりの授業だと思われそうですが、保育者の視点で振り返ることが重要で、楽しく遊んだ後の課題が…大変です。



01. 色水遊び、つつじの花びらの香りを楽しむ
02. 色水遊びでできた色水で和紙を染める



03. 小麦粉粘土遊び:小麦粉の手触りの変化を感じる(徳留さんは、左手前から2番目の白いシャツ) / 04. 徳留さんが作ったパン(のようなもの)



児童教育学科
准教授

村上 智子

皆さんも幼稚園や保育所でたくさん遊んできましたね。

幼児は遊ぶことで、様々な経験、気づき、学びを得ています。これが幼児教育の基本です。

この授業を通して、保育者を目指す皆さんに、幼児の経験や学びが広がり深まる遊びを立案

できる力を養ってほしいと思っています。

先生からひとこと。

この授業はここがオススメ!

様々な保育の捉え方を知り、実践できる!!

保育士資格を取得したいと考えているので、必修科目である「保育内容総論」を受講しました。「保育内容総論」では、保育所保育指針や幼稚園教育要領などを用いて、保育の基本や保育者としての在り方などを総合的に学ぶことができます。授業の中では、ビデオ教材を通して観察した内容をもとに友達と意見交換し、様々な保育の見方や捉え方を知ることができました。また、小麦粉粘土や色水遊びを行い、実際に自分たちが子どもたちの目線で遊び発見したものを、今度は保育者の目線でどのような言葉がけをすることができるのかなどに置き換え、学習することができました。



児童教育学科2年
徳留 早希
(広陵高等学校出身)

by 管理栄養学科

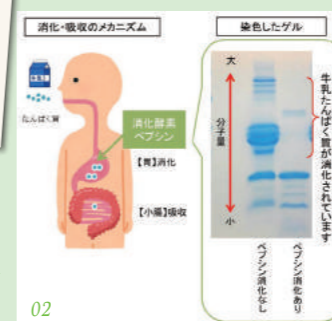
基礎栄養学実験

授業紹介

実験の原理を知り考察する楽しさ



01. 今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、フェイスシールドを着用して実験をしました。2人1組で実験をしています。



02. 染色したゲル。青い線(バンド)が分子量ごとのたんぱく質です。(左)ペプシン消化していない牛乳:分子量の大きいたんぱく質が残っています。(右)ペプシン消化をした牛乳:分子量の大きいたんぱく質は分解され、ほとんどなくなりました。



03. ポリアクリルアミドゲル電気泳動。電気泳動装置を用いて電流を流すことで、試料中のたんぱく質を分子量の大きさに分離することができます。

体の中で起こっている出来事を、試験管の中で再現する授業です。例えば、皆さんが飲んでいる牛乳にはたんぱく質が含まれています。たんぱく質分子は大きいため、そのままの形では小腸で吸収できません。胃から分泌されるペプシンという消化酵素によって牛乳たんぱく質が分解されることで、吸収することができます。では、ペプシンによって、たんぱく質はどれくらい小さくなるのでしょうか? もちろん肉眼で見ることができません。しかし、電気泳動という方法でたんぱく質を分子量ごとに分離し、たんぱく質を染色することで、牛乳に含まれるたんぱく質やペプシンによって消化された後のたんぱく質の変化を視覚的に観察することができるのです。他にも、健常ラットと糖尿病モデルラットの血清を用いた血糖値の測定、イムノクロマト法(抗原抗体反応を利用して抗原を検出する方法)を用いた食品中のアレレルゲンたんぱく質の検出などを行っています。

管理栄養士は食を通して様々な人の栄養管理を行います。そのためには、食事から摂取した栄養素が体内でどう変化し、利用されているのか、そのメカニズムを知らなければなりません。この実験を通して、栄養素の消化・吸収機能や代謝調節を理解することができます。

先生からひとこと。

大学は、専門的な実験を経験できる貴重な場です。ただ結果を出すのではなく、実験の原理を知り、実験器具に触れ、なぜこの操作を行うのか? なぜこの試薬を使うのか? なぜ思うような結果が出なかったのか? を考えると、実験が楽しくなると思います。一步踏み込んで、考察してみましょう。私は今でも、思うような実験結果を得られないことが多くありますが、それでも実験が好きです。

管理栄養学科
准教授

妻木 陽子

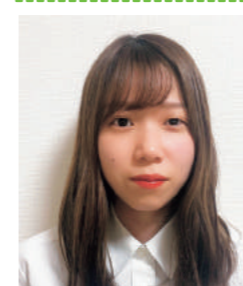


この授業はここがオススメ!

生体での代謝調節や栄養素の理解を深める!!

この授業のおすすめポイントは実験を通して体内での栄養素の働きについて理解を深めることができる点です。授業の内容は主に1年生の頃に「基礎栄養学」で学んだことを応用しており、様々な器具を使って実験を進めていきます。

実験では実際に、殺菌条件の違う牛乳を用いてペプシンによる消化の違いを学びました。最終的にはゲルの染色を行い、その結果から牛乳に含まれるタンパク質が消化されているのかを確認しました。とてもやりがいのある授業で、先生達の指示に従い、班の人と協力しながら実験を行うことができるので、とても楽しく授業を受けることができました。



管理栄養学科2年
岩戸 彩華
(総合技術高等学校出身)

教えて！

あなたのおうち時間！

新型コロナウイルス感染症の影響で思いがけず増えた「おうち時間」。これは、自分の好きなことのために思いきり時間を使えるチャンスでもあります。そこで、コロナ禍で思いきって始めたことや、チャレンジしてみたことを教えてもらいました。



児童教育学科3年
原田 菜々子
(広島女学院高等学校出身)

生活デザイン学科3年
中原 萌絵
(呉宮原高等学校出身)

児童教育学科3年
佐伯 華鈴
(呉宮原高等学校出身)

国際英語学科3年
石川 史華
(山口県立下松高等学校出身)



生活デザイン学科3年
中原 萌絵
(呉宮原高等学校出身)

あなたのおうち時間は？ 刺繍に挑戦！！

コロナ禍でオンライン授業に切り替わり、ゆとりのあるおうち時間を活用して、刺繍に挑戦しました。裁縫が好きなので、楽しく集中して取り組むことができました。前からやってみたかったけど、なかなか出来なかった事に挑戦できる充実した時間となりました。今回の色使いや細かい作業などを、今後のファッション実習に生かしていきたいです。



児童教育学科3年
佐伯 華鈴
(呉宮原高等学校出身)

あなたのおうち時間は？ ハリネズミに癒されること。

5月からハリネズミを飼い始めました。名前はハリネズミの「ハリ」をとって「ハリネズミ」です。オンライン授業に切り替わり、ほとんど座ったままの受講で疲れた時や、課題に追われ気分が上がらない時に、ハリネズミを見ると癒されて元気をもらっていました。あくびをしたり、ご飯を食べたり、何時間でも見ていられるくらいかわいいです。



児童教育学科3年
原田 菜々子
(広島女学院高等学校出身)

あなたのおうち時間は？ お菓子作り

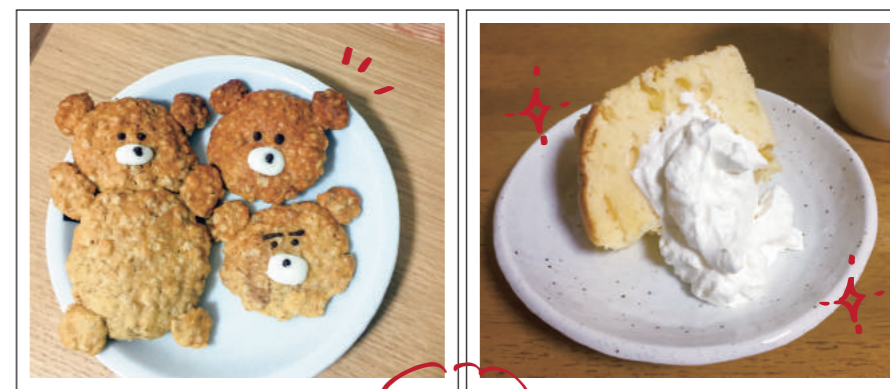
家で普段はなかなかできていなかったお菓子作りをしました。いちごジャムを作り、いちごジャムに合うお菓子を作りました。写真はホットケーキミックスパンとスコーンです。どちらもお砂糖を入れずに作り、甘酸っぱいいちごジャムをつけて食べるととても美味しかったです。



国際英語学科3年
石川 史華
(山口県立下松高等学校出身)

あなたのおうち時間は？ お菓子を作ること。

この自粛期間で何度かお菓子作り挑戦しました。元々一人暮らしなのであまりお菓子を作る機会はなかったのですが、せっかくだと思ってはじめてみると想像以上に楽しかったです。写真は、自粛期間中に作ったクッキーとシフォンケーキです。見た目はあまり良くないですが、手間をかけている分、美味しく感じました。これからは時間があるときは作ってみようと思います。



あやめ新聞

新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったあやめ祭。これまで活動してきたあやめ祭実行委員会パトリージャーに思い出を振り返ってもらいました(写真は前年度のもの)。

イベント



国際英語学科3年
金丸 奈津美
(呉宮原高等学校出身)

イベントは、警備・レクリエーション・ケータリングの3つの部署に分かれて活動しています。それぞれ、当日の会場警備、カフェ運営とスタンプラリー、ゲストのケータリング準備や控室の装飾を担当します。準備期間には、1・2年生全員で集まり、階段装飾を完成させるなど、会場の装飾をメインに活動しています。

あやめ祭の思い出

あやめ祭の前日から学校に泊まり、先輩、後輩と仲を深められたことです。あやめ祭に向けての準備はとても忙しいのですが、夜に皆でお話したり、ゲームをしたりと、とても楽しい時間を過ごしました。

後輩へ一言

あやめ祭の準備期間に入ると忙しくなりますが、とてもやりがいがあり、達成感があります！興味のある方はぜひ、あやめ祭実行委員会に来て下さい！！

庶務



生活デザイン学科3年
橋本 雅音
(山口県聖光高等学校出身)

庶務は、3年生7人と2年生6人の計13人で活動しています。とても仲が良く、やる時はやる！といった切り替えができるメンバーばかりです。仕事内容は、学生が出店する模擬店の管理、フリーマーケットの運営、学内で出たごみの回収など、表舞台ではなく、どちらかというと裏方の仕事になります。また、地域の女性会にご協力いただき、一緒にお餅つきをして販売なども行います。皆が喜んでくれるあやめ祭を作り上げるにはとても重要な部署です。

あやめ祭の思い出

他学年や他学科の人たちと仲良くなれたり、各部署に分かれ自分たちで意見を出し合ったりと、協力して作ることにとてもやりがいを感じました。今年は残念ながらあやめ祭が中止となりましたが、あやめ祭実行委員会に入らなかったら味わえなかった出来事がたくさんあり、楽しみながら準備をしたことはとても思い出深いです。ここで学んできたことを、これからの大学生活で生かしていきたいです。

後輩へ一言

あやめ祭実行委員会に入り今まで活動してきた中で、たくさんの思い出ができ、やりがいを感じる事ができました。困ったことやわからないことがあればいつでも先輩たちに頼ってね！あやめっ子大好き！！

企画



児童教育学科3年
田口 彩羽
(呉昭高等学校出身)

私たちは主に、設営される野外ステージの運営、司会進行や出演者への連絡、ビンゴ大会の運営を担当しています。同じ部署の仲間と意見を出し合いながら、あやめ祭成功に向けて活動していく中で、仲間との絆も深まります。とてもやりがいや達成感のある部署です。人前に出ることが好きな方や、明るく活発な方大歓迎！2年生も募集しているので、新しく何かを始めたいと考えている方は、ぜひ見学に来て下さい！

あやめ祭の思い出

部署の皆で野外ステージのバックパネルを制作したことです。下書きから色塗りまで協力して制作し、完成した野外ステージに私たちが作ったパネルが設置された時は、達成感とこれからあやめ祭が始まるワクワクした気持ちでいっぱいになりました。

後輩へ一言

自分から何か一歩を踏み出すことは勇気がいると思いますが、その先にきっと新しい出会いや、もっとワクワクすることが待っていると思います。学生生活の限りある時間をどう楽しむか考えながら、興味があればぜひ、あやめ祭実行委員会に見学に来て下さい。

広報



生活デザイン学科3年
今村 早希
(思海高等学校出身)

広報部は、パンフレットの制作、当日の駐車場案内、シャトルバスの運営などの仕事をしています。わからないことがあっても、先輩と一緒に行動するので大丈夫です。特に、パンフレット制作での広告協賛の依頼は、企業へ電話したり、直接伺ったりするので、社会人と接する機会が増え、とても勉強になります。ぜひ、私たちとあやめ祭を盛り上げ学生時代の思い出を作りませんか？たくさんの入部をお待ちしています！

あやめ祭の思い出

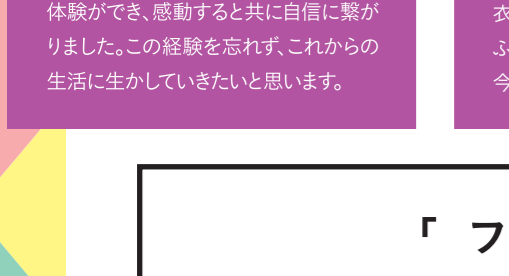
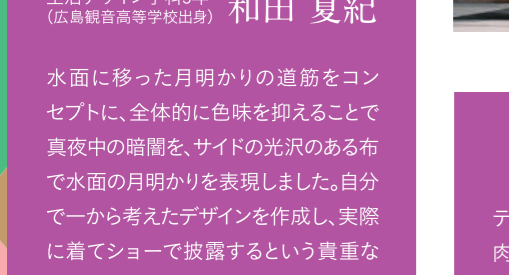
あやめ祭の打ち上げでケーキを先輩に食べさせてもらったことです。嬉しい反面、引退を悲しく思い複雑な心境でした。

後輩へ一言

私たちと一緒にあやめ祭を楽しみましょう！きっと学生時代の大きな思い出になるはずです！

特別企画！

紙面ファッションショー



シンデレラの水色

生活デザイン学科3年
(鈴峯女子高等学校出身) 中原 優

私の憧れのシンデレラは自分の意志を強く持ち続けたことで輝き続け、幸せになったというイメージがあります。理想とする綺麗な水色のドレスを制作し、可愛さと純粋さ、そして肩の花柄レースでセクシーさも取り込みました。先生や友達と協力して練習した成果がショーで発揮でき、とても楽しく、よい経験になりました。



生活デザイン学科3年
(安芸府中高等学校出身) 江戸 遥香

ナルコレプシー0型(ゼロがた)

テーマは居眠り病という意味です。この病気がウイルス化して肉眼で見えてしまったら……というコンセプトで、自分の理想に近い衣装制作ができました。スカート部分の龍で力強さを持たせつつ、ふわっとした生地を被せて夢と現実の境目がわからなくなる曖昧さを表現しました。今後も自分の好きなモノを追求して形にしていければ良いと思います。

「ファッションショーを振り返って」

生活デザイン学科
准教授 梶崎 久美子

毎年あやめ祭の目玉として楽しみにして下さる方も多く生活デザイン学科のファッションショーですが、あやめ祭が中止になったことを受け、発表の場をアセンブリーホールに変更し、無観客開催となりました。今年は、前期前半は遠隔授業で自宅での制作を進め、前期後半から新型コロナウイルス感染症対策を行った上での限られた回数の対面授業の中で制作を進めてきました。周りの様子もわからず、また、これまでにない複雑なデザインに苦戦した学生もいたようです。ですが、後期から対面授業も始まり、ショーを成功させたいという思いを一つにしてこの日を迎えました。後日、大学HPの学科ブログにてダイジェストを公開予定です。ぜひご覧ください。

カウンセリングルーム

自分だけのつらさを大切に



カウンセラー 落合 いずみ
カウンセラー 岩根 晴恵

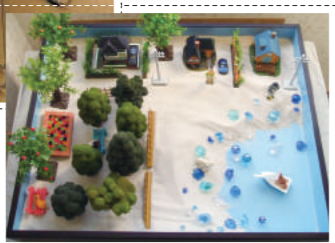
カウンセリングルームではこの4月以降、どうすれば安全に学生の皆さんの心の悩みに寄り添うことができるのか、様々な検討を重ねてきました。その結果、今までは行っていなかったメールや電話、GoogleMeetでの相談も取り入れ、皆さんのコロナ禍における不安な気持ちに少しでも近い距離間で対応できるように工夫をしてカウンセリングを行っています。

イベントの制限、旅行等の移動の制限など普段の楽しみを多く奪われた私達には、普段とはまた別のストレスが多くかかっている状況です。

不眠状態が続いたり、大したことではないのにイライラしたり、気分がひどく沈んだりなどの普段はない心身の不調は、このコロナの状況下ではよく当たり前のストレス反応です。つらいときは誰かに「しんどいね」と気持ちを打ち明けるだけでも、つらさの度合いは変わってきますし、打ち明ける相手が見つからないときにはぜひカウンセリングルームを訪ねてみてください。しんどい話でも雑談でもどのような話でも聴くのがカウンセラーの仕事であり、役割であり、特技です。そしてそのお話は専門職のカウンセラーによる「守秘義務」によって、一切他言されることなく守られます（もちろん自分や他者の命にかかわる場合は例外ですが）。いろんな人の心のうちの誰にも言えない秘密を抱えたまま、お墓までもっていくのがカウンセラーの使命です。皆さんの人には言いにくい楽しい秘密、悲しい秘密、忘れたい秘密……どんなお話でも聴かせて



部屋の様子。座ってお話を聴きます。ソファもありません。



箱庭療法(砂の入った箱に人形や様々なオブジェを自由に配置する芸術療法)の作品一例。

このコロナ禍の状況はもうしばらく続いていくことが予想されます。誰もが未経験の事態です。「つらいのはあなただけではない」と言われると「みんなもつらいのだからこれくらい大したつらさじゃない。我慢しなきゃ」と無理に自分を奮い立たせて、耐え抜こうとする人が多くいます。でもそうではなくて「みんなと同じではなくあなたがつらいのだから、そのつらさはあなただけの大切なつらさ。つらさを抱えている自分自身に優しくしてあげようね」というとらえ方をした方が、ストレスは下がりますし、自分に優しくして自分を甘やかすことで次に周りにも優しくする余裕が生まれます。結果的に自分の周りの集団のストレス値は下がるはずですよ。自分自身にできるストレス対策は「とにかく自分自身に優しくすること」それに尽きるのではないのでしょうか。

こんなご時世だからこそ、つらいときには自分を甘やかす戦法で乗り切りましょう。(落合カウンセラー)

利用方法

カウンセリングルーム

場所/光風館4F

サポート内容/ カウンセリング・心理検査
コンサルテーション など

開室時間/月～金(祝日を除く)8:30～17:00

MAIL kaunse@gaines.hju.ac.jp

健康管理センター

「新型コロナウイルス感染症」について



保健師 三村 麻由美
保健師 町田 理恵

「感染拡大防止のためひとりひとりができること」

- 01 集団感染は、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」という共通点があります。教室内では間隔をあけて座ったり、窓を開けて換気しています。日常生活の中でも、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に、多数で集まることは避けましょう。
- 02 感染者の飛沫(くしゃみ、咳(せき)、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込むと飛沫感染します。会話をするときや、人が近くにいるときはマスクを着用しましょう。
- 03 ウイルスのついている場所を触った手で目、鼻、口などの粘膜を触ることを接触感染といいます。こまめな手洗いや手指消毒が大切です。感染を防ぐには、「新しい生活様式」を身に付けることが大切です。

「新しい生活様式」の実践例(厚生労働省ホームページ)
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000641743.pdf>
を参考にひとりひとりが実践しましょう。



利用方法

健康管理センター

場所/光風館4F

サポート内容/
●けがや体の具合が悪くなったとき(応急処置をします)
●近くの病院を知りたいとき

●こころやからだの健康に関する相談
●身長・体重・体脂肪率・血圧などを測定したいとき
●その他(健康に関すること全般について)

開室時間/月～金(祝日を除く)8:30～17:00

TEL 082-228-0412 MAIL clinic@gaines.hju.ac.jp

今年度の利用についての変更点

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら健康管理センターを開室しています。今までは、学生の皆さんがいつでも自由に出入りしていただいていたのですが、現在は感染対策しながらなので入室の方法を変更しています。

- 変更点 1 入室前に入り口のインターホンを鳴らしていただき、要件を伝えてください。
 - 変更点 2 手指消毒アルコールで消毒して入室してください。
 - 変更点 3 入り口に入ると、飛沫防止対策のためビニールカーテンで仕切りをしています。
 - 変更点 4 入室時に非接触体温計で検温します。
- 学生の皆さんが保健室の中で密状態にならないよう入室の制限をさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

知っておきたい学生サポート

広島女学院大学には、学生のみなさんが心身ともに健康的な学生生活を送れるよう専門的な職員が常駐し、サポートしています。ぜひお気軽にご利用ください。

女学院 News

ゲーンズ学術奨励賞受賞者決定

ゲーンズ学術奨励賞は、校母ゲーンズ先生の遺徳を偲び制定された賞です。4年生の中で、建学の精神をよく理解・体得し、学生の本分である学術研究に精励して、学生の模範となっている学生に各学科1名ずつ授与します。

2020年度ゲーンズ学術奨励賞授与式は新型コロナウイルス感染症感染防止のため行わず、各学科で受賞者に証書と副賞を授与することになりました。今年度の受賞者は次の4名です。

- | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 国際教養学部
折本 鞠香
(広島女学院高等学校出身) | 管理栄養学科
下家 葉奈
(五日市高等学校出身) | 幼児教育心理学科
厚井 みのり
(砥国北高等学校出身) |
|----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|

湊晶子院長・学長が第77回中国語賞を受賞

湊晶子院長・学長が第77回中国語賞(中国新聞社主催)を受賞しました。中国語賞は1942年(昭和17年)に始まり、中国地方にゆかりのある①文化・芸術、②学術・教育、③地域貢献の各分野で功績のあった人々をたたえる賞で、今年は5人1団体が受賞しました。

なるほど 就活

“ オンライン面談 実施中 ”

予期せぬ新型コロナウイルス感染症の蔓延で、就活にも少なからず影響が出始めています。皆さんの不安を取り除くことができるよう、キャリアセンターでは様々な対策を講じていますので、ぜひ有効に活用してみましょう。



キャリアセンターでは、「コロナ禍でも、コロナ禍だからこそ、不安に思う学生に支援を！」と4月からオンライン面談を始めました。後期からも、窓口での対面面談とオンライン面談を並行して実施中です。

キャリアセンター職員だけでなく、外部のキャリアアカウンセラー、ハローワーク職員が協力し、女学院生をしっかりとサポート。就活に対する漠然とした不安から、インターンシップの相談、書類添削、面接練習など、学年問わず受け付けています。個人個人で悩みや気になること、聞きたいことは違います。ガイダンスやセミナーに参加だけでなく、個別面談もぜひ利用してください。

事前予約をしていただくと、確実にじっくりとお話できます。

【予約可能日】

平日 8:30～17:00

※外部のカウンセラー、ハローワーク職員による面談は可能日が限られます。事前にキャリアセンターまでお問い合わせください

TEL 082-228-6675 MAIL career@gaines.hju.ac.jp

internship

先輩からのメッセージ



女学院からは2名の学生が参加しました。

インターンシップを通して自分に合う仕事が見つかる

国際英語学科3年 (留学生・ベトナム出身) Nguyen Thi Hai Yen

インターンシップ先 (株)プリンスホテル グランドプリンスホテル広島

私は人を喜ばせたり、笑顔になってもらうなど、人と人が繋がる仕事に興味を持っています。日本に留学している中で、日本のおもてなしサービスに関する仕事を体験したいと考え、グランドプリンスホテル広島のインターンシップに参加しました。ホテルの仕事は詳しく知らなかったのですが、多彩な部門を学びたいと考え、一週間かけて様々なことを教えていただきました。ロビーでお客様をお迎えしてからの案内や、客室チェックやベッドセッティング、レストランでの接客などをしました。

インターンシップで学んだことは二点あります。一点目は就きたい仕事が見つかったことです。お客様に会って自分の気持ちを伝えたりお客様の気持ちを聞いたりできる仕事がしたいと感じました。ホテルというフロントやロビー、空港のグランドスタッフもいいなと思っています。二点目は仕事に責任感を持つことの大切さです。社会人として、気が進まなくてもしなければならぬことに取り組んだり、自分の力でやり切ることは、とても大切です。私は留学生なので、日本人よりも努力をして認めてもらいたいと思っています。今後の大学生活ではビジネス会話や敬語を学んで正しい言葉遣いを覚え、さらに責任感を高めるために、どんな時も最後までやるという気持ちで臨みたいですね。

広島県中小企業家同友会

広島女学院大学 インターンシップ

学生と企業で共に学ぶ インターンシッププログラム

今年度より、広島県中小企業家同友会と協同し、「地域の中小企業を知り、学び合おう」と題したインターンシッププログラムを始めました。二日目はオンラインでの集合研修を実施。経営者から「働き方」「将来に向けての投資」といった中小企業の取り組みをお聞きするなど、インターンシップでの目標を考える時間となりました。その後、同友会加盟企業での研修に数日間参加。集合研修で考えたそれぞれの目標を達成すべく、就業体験に臨みました。そして最終日は大学での報告会。学生による振り返り発表だけでなく、企業の方からも気づきや学生へのメッセージをいただきました。目的を持って研修に参加し、振り返りを学生・企業間で共有することで、多くの学びを得ることができました。

参加学生からの声

- ①一人一人が個性を發揮することができる、②社員の距離が近い、③幅広く自分の意見を反映させられるなど、中小企業だからその魅力を知りイメージが前向きに変わった。自分の視野の狭さ、企業、業種研究の足りなさに気づくことができた。
- 今まで事務職に就きたいとばかり考えていたが、「事務は事務でもどの事務か」まで考える必要があると学んだ。いったん視野を広げ、幅広い職種を知っていく必要があると感じた。
- 働くことは自分の中で完結するのではなく、企業はもちろん、お客さまや地域に還元されることなのだと思えるようになった。

RELAY ESSAY

人生旅のすゝめ

児童教育学科
専任講師

青山 翔



A.トルコのイスタンブールにあるブルーモスクという建物の前でバックパックを背負って撮影しました。このバックパックを背負って旅に出ています。トルコはアジアとヨーロッパの文化が交わり合う異国情緒を感じる素敵な国です。/B.南米ボリビアにあるウユニ塩湖で撮影した写真です。前日に雨が降り、塩湖に水がたまった状態で撮れると、空が水面に映り上下の感覚が分らなくなる絶景が広がります。/C.ラオスのパンピエンという街名物のチューピング。メコン川を浮き輪を使って下っていきます。進路を間違えたらカンボジアまで流れていってしまいます。/D.タイのスコートという町を旅行中、ひよんなことから小学校の体育の授業に参加させていただきました。セバタクローという球技を一緒にやりました。

小学生だった頃、私は毎日学校に行くのが楽しみでした。友達と一緒に休み時間にドッジボールをしたり、給食を食べたり、授業中自分の意見を言いたい放題言って仲間と議論したりと最高の時間だと感じました。この時から漠然と小学校の先生になりたいと思ひ、地元愛知県内の教員養成課程(体育科)がある大学へ進学しました。

実家のある名古屋では、モーニングというサービスがあり、朝、喫茶店に行きコーヒーを頼むと朝食が無料でついてきます。昔から行きつけだった喫茶店のオーナーに「大学生になったのだから本ぐらい読みなさいよ」と言われ『深夜特急』という本を紹介していただきました。それまで、『かいけつゾロリ』くらいしか本を読まなかった自分にとって、面倒くさいなと思ひながら、その『深夜特急』を読み進めていくと不思議なほどに本の世界にのめりこんでしまいました。ロンドンまで乗り合いバスでいくという

もので、全6巻ありますが、「一気に読んでしまいました。そして、自分もいつかお金をためてバックパック(大きなリュック)を背負って世界中を旅したいと思うようになりました。」

とりあえず、大学の授業以外の時間を全て使って、吉野家、塾講師、引越し屋、ナゴヤドームの警備員等ありとあらゆる単価の良いアルバイトをしてお金を稼ぎました。10万円ほどたまったので、まずは東南アジアに行こうと思ひ、日本からシンガポールに飛行機で飛びました。そこから陸路でマレーシア、タイ、カンボジア、ラオス、ベトナムと周遊しました。当時はスマホがなく、『地球の歩き方』というガイドブックを持って、その本に載っている地図を見て、安宿街に行き、一軒一軒安くて良さそうな宿に出向き、宿泊料の交渉を行いました。ドミトリイなら頑張って値切って千円以内で泊まれるところが結構ありました。ドミトリイでは、世界各国からの旅行者がいて、お互いの旅の情報を交換しました。「あの

国はもう行ったか」「両替をするならあそこ両替屋のレートがいいぞ」「安くておいしい屋台の店を教えてください」等、様々な会話が飛び交っていました。快適な旅では全然なかったけれど、見るもの、食べるもの、街独特のおい等、日本とは大きく違い、大きな感動があったことを鮮明に記憶しています。それからというもの、旅の病にかかり、バックパックとして、中東、アフリカ、ヨーロッパ、南米と多くの国を訪れるようになりました。

最近とても感じるのですが、旅をするには適齢期があるように思ひます。二十歳前後の時期に、貧乏旅行ながらも世界を見ることができたことはとても幸せだったと思ひます。今の年齢になって初めて同じように旅をしたとしても、当時のような心のぶつ飛び方をしたとは到底思いません。

コロナ禍という時期で今は難しいと思ひますが、アフターコロナの時代になった際にはぜひ、若いうちに行ける貴重な旅の病を味わってほしいと思ひます。

学生時代に読んでほしい本&DVD

『深夜特急』

沢木耕太郎 / 著 新潮文庫

人生を変えた一冊と言われれば迷わずこの一冊を選びます。著者の沢木耕太郎氏は、社会人として身を粉にして働きながらの生活に疑問を感じていました。そんなとき、飲み屋で友人達と何気ない会話から生まれた「インドのデリーからイギリスのロンドンまで乗り合いバスで行けるのか?」という素朴な疑問。実際に確かめるために、若き著者は、インドのデリーへと旅立ちます。果たして本当に乗り合いバスでロンドンまでたどり着けるのでしょうか? 実話をもとにした臨場感たっぷりの描写で描く物語。読んだ者の旅心に火をつける珠玉の一冊です。ぜひ手に取ってこの興奮を味わってください。



児童教育学科
専任講師
青山 翔

[研究領域] 体育科教育学、発達心理学、スポーツ開発学
[担当科目] スポーツ科学、体育、子どもと遊び、子どもの生活と遊びⅢ、キャリアプランニング 等
[趣味] ジム通い、ドライブ、バイクツーリング、サーフィン、スノーボード、読書、ヨガ、旅、キャンプ、テニス
[座右の銘] 「人事を尽くして天命を待つ」

12月のイベントメニュー

- <クリスマス>
・チキンステーキ
・きのこのマリネ
・ポテトチーズ焼き・ごはん
・根菜スープ・ケーキ
- <冬至>
・かぼちゃの煮物



管理栄養学科3年 川崎 菜穂 (盈進高等学校出身)
管理栄養学科3年 松原 志穂 (山口県立山口高等学校出身)

イベントメニューで年末を楽しもう!

行事の多い年末は賑やかである一方、様々な病気が流行る時期。今回はイベントを楽しみながら元気に冬を乗り越えられるメニューを紹介します。

チキンステーキ

- 材料(2人分)
- ・鶏もも肉…2枚(140g)
 - ・白コショウ…0.1g
 - ・薄力粉…小さじ2(6g)
 - ・油…大さじ1/2(6g)
 - ・濃口醤油…大さじ1/2(9g)
 - ・みりん…小さじ1/2(9g)
 - ・砂糖…小さじ1(3g)
 - ・片栗粉…小さじ2/3(2g)
 - ・ブロッコリー…4房(40g)
 - ・トマト…1/2個(50g)
 - ・レタス…2枚(20g)
- 作り方
- 1 ブロccoliは小房に分け、茹でる。トマトはくし形に切る。レタスは食べやすい大きさにちぎる。
 - 2 鶏もも肉に白コショウをまぶし、薄力粉を両面にかぶる。
 - 3 フライパンに油をひき、2の鶏もも肉を並べ、こんがりとし色がつかうまで焼く。
 - 4 濃口醤油、みりん、砂糖を合わせて加熱し、水溶性片栗粉を加えてとろみをつける。
 - 5 皿にレタス、鶏もも肉の順に盛り、4のソースをかけブロッコリーとトマトを添える。

管理栄養学科の学生が考案したベジフルメニューとレシピを紹介

Vege-full menu

Vol.19



かぼちゃはビタミンAが多く含まれています。ビタミンAは免疫力を高めるといわれています。現在、食堂が休業中のためベジフルメニューを提供できませんが、今回紹介したメニューは、家庭でも簡単に作ることができます。ぜひおうちで作って、年末を楽しく元気に過ごしてください。

どんな栄養素が豊富?

クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝う日であり、日本では鶏肉を食べる習慣があります。鶏肉を食べる理由は諸説ありますが、明治以降、欧米から日本にクリスマスの文化がもたらされた際に、お祝いに七面鳥を食べるアメリカの習慣が伝わったといわれています。日本では七面鳥を入手することが困難であったため、代わりに鶏肉を使用するようになったようです。今回は、チキンステーキと、冬至の日に食べられているかぼちゃの煮物を紹介します。

12月のイベントメニューとは?

クリスマスはイエス・キリストの誕生を感じてほしいという思いから、ベジフルランチでは献立に行事食を取り入れたメニューを提供しています。そこで、今回はイベントが多い12月にちなんだメニューを考えました。

メニューができるまでの経緯は?

食事を通して伝統的な食文化や季節を感じてほしいという思いから、ベジフルランチでは献立に行事食を取り入れたメニューを提供しています。そこで、今回はイベントが多い12月にちなんだメニューを考えました。

かぼちゃの煮物

- 材料(2人分)
- ・かぼちゃ…120g
 - ・濃口醤油…小さじ1(6g)
 - ・砂糖…小さじ2/3(2g)
 - ・だし汁…100ml
 - ・さやえんどう…2枚(10g)
- 作り方
- 1 かぼちゃは食べやすい大きさに切る。
 - 2 さやえんどうは筋をとり茹でて、二等分する。
 - 3 鍋に調味料、だし汁、1のかぼちゃを加え、かぼちゃが柔らかくなるまで煮る。
 - 4 3を器に盛り、2のさやえんどうを添える。



『弓道部』



私たち弓道部は、3年生9名、2年生5名の計14名で活動しています。弓道部の良いところは、学年・学科問わず、部員全員と仲が良いところです。また、弓道は大学からのスタートでも、努力をすれば大きな大会に出場できるようになります。大学で何かに挑戦してみたいと思っている人がいたら、ぜひ、弓道部に入学してみませんか。撮影の依頼をいただいたときは本当に驚きましたが、今回の撮影を通して、多くの方に弓道部の存在を知っていただけたら嬉しいです。

日本文化学科3年 森下 直美 (山口県立新南陽高等学校出身)
管理栄養学科3年 湊崎 水葵 (安田女子高等学校出身)

キャンパスリポーター募集!

私たちと一緒に『Campus News』を作りませんか?

広島女学院大学はどんな大学なのか、どんな人がいるのか一緒に探ってみませんか? 活動内容は、教職員や学生への取材、写真撮影など。見たことや聞いたこと、体験したことを記事にして記者気分も味わえますよ。学生時代の貴重な体験、思い出になること間違いなし! 学部や学科は問いません。少しでも興味があれば、下記問い合わせ先までご連絡ください。また、「紙面に登場したい! 私を取材して欲しい!」なんて方も同時に募集中です。



日本文化学科3年 中野 唯 (広島桜が丘高等学校出身)

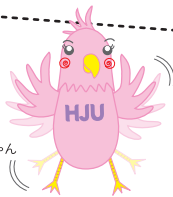
問い合わせ先

総合学生支援センター学生課
tel.082-228-0407

学生課アドレス
gakusei@gaines.hju.ac.jp

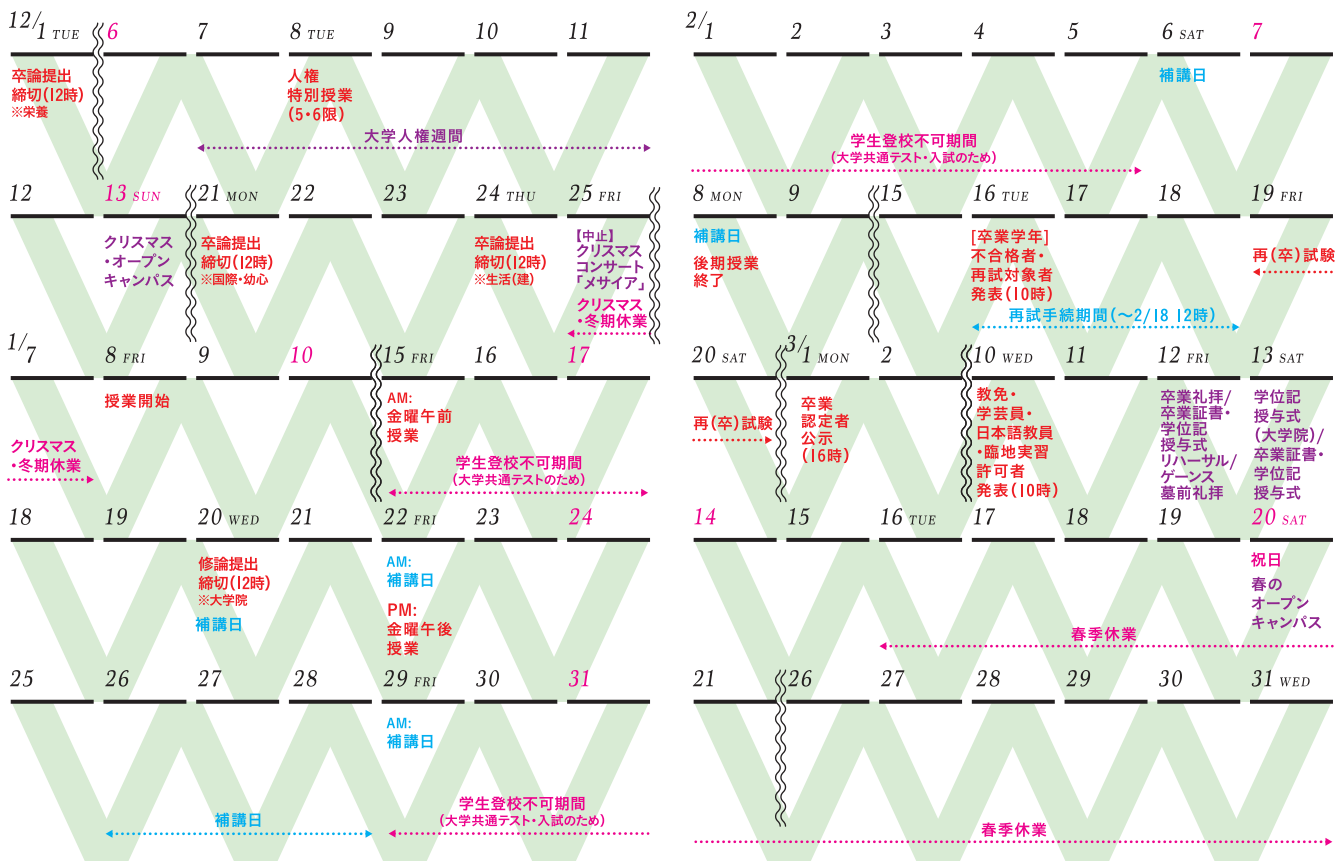
編集後記

199号はいかがでしたか? ご協力いただきましたみなさまには、この場を借りて心から感謝いたします。新型コロナウイルス感染症の影響はまだまだ大きいですが、ようやく後期から学生がキャンパスに戻って来てくれました。学生の姿をキャンパスで見ることができて本当にうれしく思います。学生が大学にいて、大学で働く者としてはテンションが上がります! やはり大学はこうでなくては。次号もお楽しみに!(学生課M)



広島女学院大学
オリジナルキャラクター
ジョガクインコちゃん

Campus Calendar



※スケジュールは変更になる場合があります。

学生たちの最新の活動、学内ニュースを発信しています!

<https://www.hju.ac.jp/info/socialmedia.php>

